

令和 6 年度第 2 回

函館市政策アドバイザー意見交換会



1

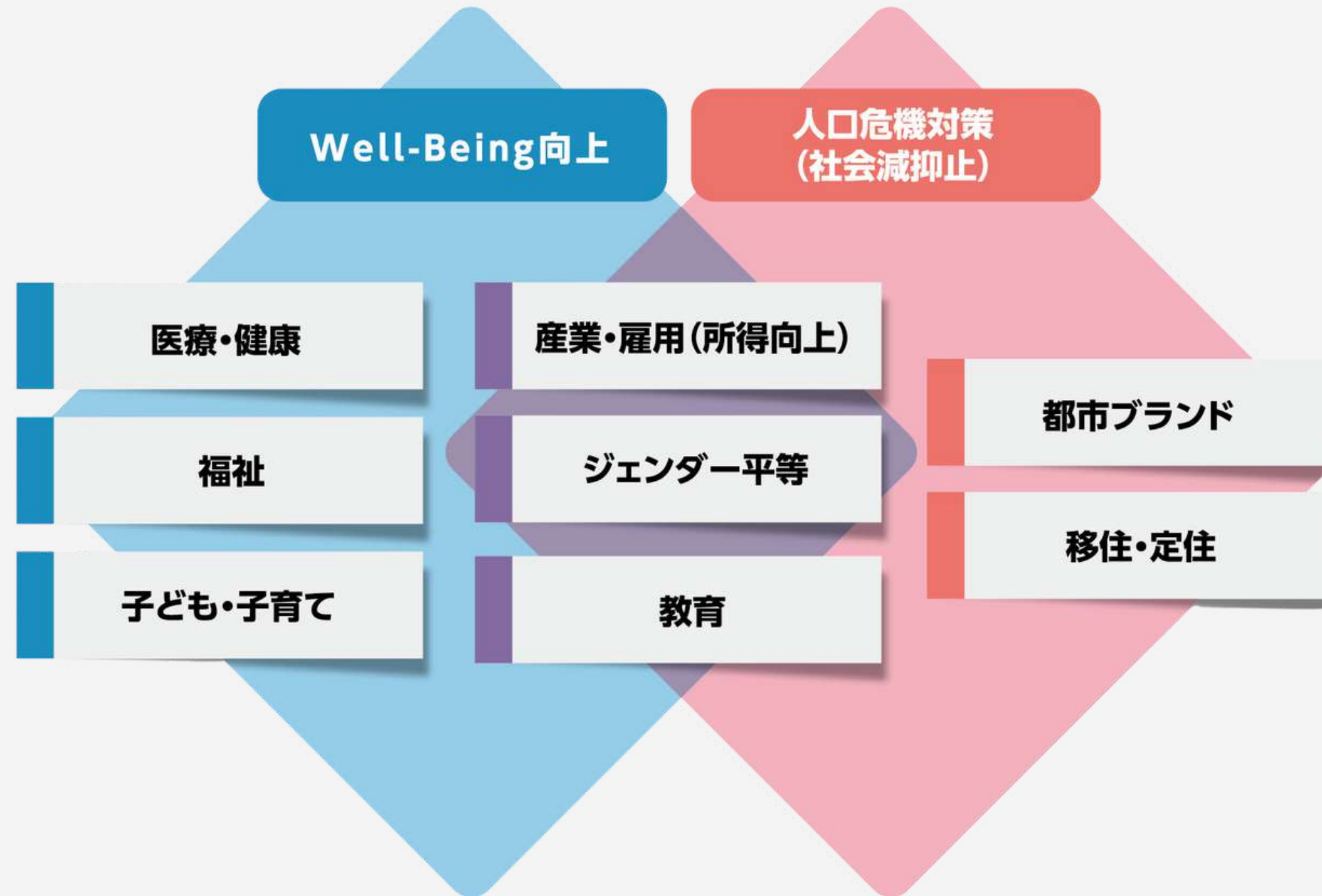
Keywords

キーワード整理

(第1回意見交換会での意見を踏まえて)



1. キーワード整理（第1回意見交換会での意見を踏まえて）



※ 上記キーワード整理における「Well-Being向上」に分類された6つの項目（医療・健康，福祉，子ども・子育て，産業・雇用（所得向上），ジェンダー平等，教育）は，あくまで第1回意見交換会での発言を踏まえたキーワードである。

「Well-Being」の概念は広範であり，当然これらのキーワード以外にも多岐にわたる要素を含むものである。

2

Opinions

意見の反映
(施策展開の方向性)



2. 意見の反映（施策展開の方向性）

(1) 人口危機対策（社会減抑止）＋Well-Being向上

① 産業・雇用（所得向上）



a. ゼロカーボン環境創造都市の形成

- 洋上風力を核としたGX関連産業の集積と次世代再エネスマートシティ
- 長期的かつ先駆的なエネルギー変革と温室効果ガス実質ゼロへの挑戦

b. 持続可能な水産・海洋都市の構築

- 寒冷環境にある豊かな海と学術研究機関の集積を最大限活用
- 魚介藻類の完全養殖技術の研究開発と事業化推進
- 「地域カーボンニュートラル養殖」への取組（魚類養殖によるCO₂を藻類養殖で吸収）



(1) 人口危機対策（社会減抑止）＋Well-Being向上

① 産業・雇用（所得向上）



c.起業促進・スタートアップ創出

- 若者の創業促進，地域経済の活性化に貢献する人材の育成・支援
- 北海道大学との包括的協定締結を視野に連携を強化

d.観光競争力の強化と創造的観光地への進化

- 湯の川温泉のブランド復活（集中プロモーションの実施等）
- 「グレーター南北海道」（新函館北斗駅をハブとした新時代の広域観光をデザイン）
- 世界が注目する新たな魅力の創造，多様な旅行形態への対応



(1) 人口危機対策（社会減抑止）＋Well-Being向上

② ジェンダー平等



a.女性も男性も働きやすく働きがいのあるワークイノベーション

- 働く場における男女の均等な就業機会と待遇の確保
- 従業員満足度の向上と先進事例の可視化

b.全ての政策領域におけるジェンダー平等の視点

- 市長を司令塔とした全庁的・分野横断的な事業推進



(1) 人口危機対策（社会減抑止）＋Well-Being向上

③ 教育



a. 国際教育・情報先進都市への進化

- 国際バカロレアの趣旨を踏まえた教育/英語教育先進校，インターナショナルスクールの誘致等
- 留学生と国内生の交流・学生コミュニティの活性化
- 未来大を中心とした教育機関とAI/IT企業の集積

b. 切れ目ない英語教育の充実，グローバル人材の育成



(2) 人口危機対策（社会減抑止）

① 都市ブランド



a. 高揚感を生み出す新たな変化，国際的知名度の向上

b. 世界ブランドのポテンシャルを最大限発揮

- 景観，自然，歴史，世界遺産，食，温泉，交通インフラ等

〔例〕函館山リブランディング（単なる展望場所から脱却し，山全体の多面的魅力を創造・発信，ビジュアルインパクトの創出）



(2) 人口危機対策（社会減抑止）

② 移住・定住



a. 函館の魅力や強みを活かした移住・定住の促進

b. テレワーク移住，二地域居住の促進

- ITエンジニア等ナレッジワーカーへのアプローチ
- 猛暑が日常化する大都市圏へのアプローチ



(3) Well-Being向上

①政策推進指針



a. 「ウェルビーイング22」【注】

- 翌年度予算編成に向けて，子ども・子育て，医療・健康，福祉，ジェンダーに関する重点課題や政策の基本的方向性を示す指針「ウェルビーイング22」を毎年度策定

【注】

22世紀の未来社会を正確に見通すことは不可能だが，今日生まれた子どもは次の世紀を生きる。見通すことはできなくても，1世代後，2世代後の子どもたちが暮らす地域社会を常に意識しながら，政策を議論しなければならない。今を生きる現役世代としての責任感を込めて「22」という数字を象徴的に使っている。

(3) Well-Being向上

② 子ども・子育て



a. 全ての子どもたちが輝き，ひかりにあふれるまちの形成

- 子どもの最善の利益の実現に向けた地域社会全体での支援
- 次代の親となる存在である子どもたちの自立と豊かな人間性の形成
- 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援

b. 事故や犯罪，虐待，貧困から子どもを守る社会の実現

- 防犯，通学路の安全，児童虐待等への対策強化
- 保育・教育費支援，学習支援，子どもの居場所等，貧困の解消・連鎖の防止



(3) Well-Being向上

③医療・健康



a.医療介護ヘルステック産業都市の形成

- 先進的医療を享受できるメディカルクラスターの形成

b.誰もが健やかで心豊かに暮らせるまちの実現

- 産学官連携やICT活用による健康寿命の延伸と健康格差の解消
- 健康寿命日本一を目指し「誰一人取り残されない健康づくり」を推進



(3) Well-Being向上

④福祉



a.いつまでも健康で安心して生活できる社会の構築

- 高齢者の生活支援体制の充実と安定した介護サービスの提供
- 介護予防による自立の推進と認知症高齢者への支援充実

b.障がいのある人が生きがいを持ち，自立し，安心して暮らせる共生社会の実現

- 障がいのある人の自己決定の尊重と障害福祉サービスの充実
- 障がいのある子どもの発達支援と障がいのある人の社会参加の促進
- 入所から地域生活への移行支援，就労支援の充実





c.社会的孤立対策の推進

- 多機能化した市内10か所の地域包括支援センターを核とした支援網の強化
- 地域ソーシャルワーク機能の高度化と地域福祉ボランティア活動充実
- ひきこもり，不登校等の支援団体との連携強化と活動支援

3

Viewpoints

施策展開の視点



3. 施策展開の視点

(1) ターゲットに応じた効果的な施策推進

旅行者などの「交流人口」、地域に多様な関わりを持つ「関係人口」、企業誘致等による「定住人口」など、誘致するターゲットに応じて、短期的および中長期的な視点からの戦略的アプローチを行う。

(2) ニーズ把握

従前の手法を漫然と踏襲したり、地元の発想だけにとらわれずに、ターゲット層のニーズを的確に把握したうえで、実効性ある対策を講じる。

4

Values

普遍的価値の体現

～「インクルージョン未来都市・函館」の創造～



4. 普遍的価値の体現 ～「インクルージョン未来都市・函館」の創造～

- (1) 誰もが尊重され、障がいの有無、年齢、国籍、性別などの違いを超えて、能力を発揮し合い、多様性を力に変える包摂社会を目指す。
- (2) 誰も排除しない、誰も排除されない社会を目指す。